

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2018年5月号

安倍9条改憲ノ一 県民集会

4月30日、平和をめざすオール大分主催による、安倍政権による改憲に反対する集会は、若草公園で開かれました。



(集会参加の福間—若草公園にて)

立憲民社党、社民党、日本共産党の政党代表あいさつ、安倍9条改憲NO、憲法生かす全国統一署名の取り組みが各団体より報告され、集会宣言を採択しました。集会後には、商店街をデモ行進しました。

働く者の団結で暮らしと権利を守ろう

第89回メーデー 大分中央集会

5月1日、たたかうメーデーは、大手公園で開かれました。労働組合、市民団体など250名が集いました。



(大手公園にて)

デコレーション審査、集会スローガンと集会宣言を採択し、旧パルコ跡まで、デモ行進しました。

私は、安倍政権は退陣せよの横断幕をもち、日本共産党のタスキをして、参加しました。

主催者による基調報告、組合のたたかひの報告、

党市議団主催、市政懇談会開かれる

5月12日(土)10時から、アートプラザ研修室で開かれました。斉藤議員が3月予算議会の全体報告、岩崎議員が、後期高齢者医療広域連合議会、豊予海峡ルートシンポなどについて報告しました。



(開会あいさつする福間)

・意見に答えました。

参加者からは「ばいじんの管理目標値」「買い物難民対策」「介護保険」「豊予海峡ルート」「教職員の「働かせ方」改革など、多くの意見・要望が寄せられました。私は、質問

生存権裁判支援する大分の会第4回総会



(コンパルホールにて)

第4回総会と記念講演は、5月19日(土)13時30分より、コンパルホール400号室で、開催されました。記念講演は「なくそう 貧困、すべての人に生きる権利を」という演題で、講師は生活保護基準・年金引き下げ違憲訴訟を支援する福岡の会事務局長の懸谷一氏がおこないました。総会では、18年度の運動方針として、生活保護基準引き下げへの不服審査請求運動を支援することなどを決めました。私も引き続き理事として活動することになりました。

第4回総会と記念講演は、5月19日(土)13時30分より、コンパルホール400号室で、開催されました。

記念講演は「なくそう 貧困、すべての人に生きる

文教常任委員会行政視察



(富山市科学館にて)

5月22日・23日の両日、千葉県松戸市では「言語科」富山市では、「科学館」の視察を行いました。

所管委員会の重要課題でもあり、内容豊かな研修となりました。

道路が舗装されました



(きれいになった上田町の道路) 広範囲に及ぶ舗装工事でしたので、すこし時間はかかりましたが、実現できてホットしています。

5月連休明けに、道路舗装が行われました。「トラック通るときの振動なくなりました。」地域に住む女性の方から、お礼と喜びのお葉書が届きました。

———生活相談日誌———

○公営住宅の住み替え、隣接住民とのトラブル、難病認定生保申請、国保減免、市税差し押さえなどたくさんの相談に対応しました。

暮らしや地域の要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

